

ルネサス株主の皆さまへ

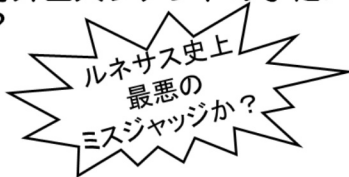
ルネサス懇

無謀なM&Aで巨額の借金！業績下降で返済はどうなる？

昨年9月にアメリカの半導体会社IDTを買収すると発表したルネサス。買収額7330億円は高値つかみとの批判が多数です。しかも必要な資金は銀行からの借入で賄うため、ルネサスの抱える借金はついに1兆円超え、年間売上高の実に1.5倍に。しかし2019年度の業績見通しは下方修正となり、足もとから返済計画が怪しくなりました。目先をそらすかのように早期退職、工場の大規模停止が計画されていますが、それで経営は健全化されるのでしょうか？株主の目線からチェックをお願いいたします。

① IDT買収で経営危機に！

- ・ 株価が最高値だった昨年8月末に、売上高わずか1千億円弱の企業を、7330億円の高値で買収。
- ・ 買収に必要な資金を借り入れ、借金は1兆円超えに。
- ・ 数千億円が、IDT株主の海外巨大ファンドの手に。
- ・ 業績低下で返済はどうなる？
- ・ もはや増資しかない？



③原因と対策は合っているのか？

<経営悪化の原因>

- ・ 莫大な借金
- ・ 市況の悪化
- ・ 積極的な設備投資
- ・ 在庫調整による需要減
- ・ R&Dが業績成長に結びついていない

<会社の掲げる対策>

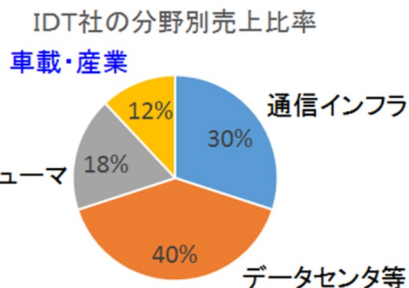
- ・ 早期退職による人員減
- ・ 工場の大規模停止



原因と対策がミスマッチ？
経営責任はどこに？
IDT礼賛、国内蔑視、
精神論の経営者

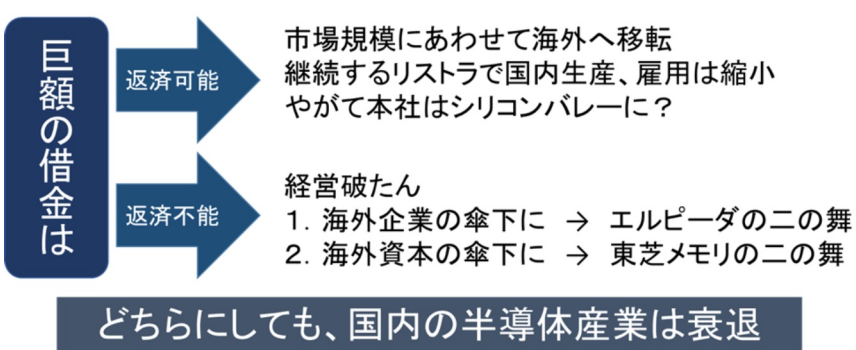
② IDTとの統合はうまく行くのか？

ルネサス注力分野である「車載・産業」は、わずかに12%しかない。



非注力事業は、黒字でも廃止してきた従来の路線と矛盾？

④日本半導体産業消滅の危機



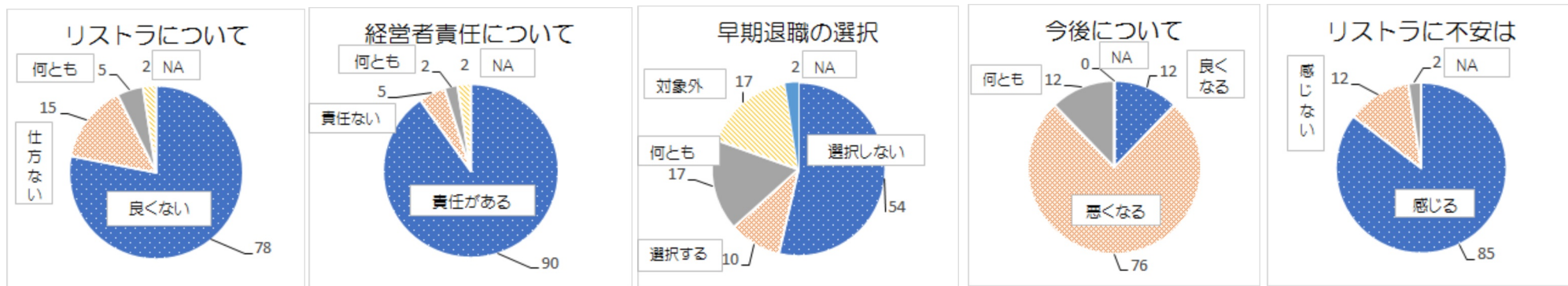
<発行者>
ルネサス関連
労働者懇談会
(ルネサス懇)

〒142-0043
東京都品川区二葉2-20-8染野ビル2F
(電機労働者
懇談会気付)
(03)6421-5323



「リストラアンケート」 中間集計結果報告

巨額の借金で経営危機を呼び込んだルネサスですが、経営者は自らの責任には明確な言及を避ける一方で、株主や金融機関の視線をそらすのが目的であるかのようなリストラ提案をするに至っています。ポーズとしてのリストラは、借金の返済にはほとんど効果が無いばかりか、明日の成長の芽を摘む結果になる恐れもあります。アンケートを通じて、現場の社員から経営者へは、きわめて厳しい目線が向けられている様子が分かります。



自由意見

IDT買収の必要性にしろ、今回の人員施策にしろ、納得感のある説明がないまま。社員のモチベーション低下や不信感が増えるばかり。

多額の借金をしておきながら、黒字化のためにこれまで耐えてきた従業員たちを甘く見たような今回のリストラは、はっきり言って最低な経営方法です。

巨額の買収を繰り返して、希望退職を行なう会社に失望した。希望退職は優秀な人材から辞めていくため、現場にとっては痛手しかない。せめて、経営者の退陣とそれに伴う退職金や報酬の辞退、そこで捻出した費用による退職金の更なる上積みでも行えば、納得がいく。

技術の会社に銀行屋が社長でうまくいくはずがない。きれいごとのワールドカップ優勝、などの念仏しか能が無い経営層の責任を問うべき。

経営トップ3氏(呉、柴田、山並)は半導体のことは全くわかっていないような施策ばかりであり、インターシルとIDTを買うお金があったら最先端工場を建設する方がずっと良い。

今までの経緯で、無力感、諦念感しかない。家族を養わなければいけないので、日々収入のためだけに会社へ行っているようなものである。

もう何がしたいのか良くわからない！この会社に入らなかったらとか良く思う。経営者は失敗しても次が有るのだから私達は違う。

リストラの前に経営責任を明確にする、そして責任をとるが最初。

リストラが成長加速のためという理由に納得いきません。リストラは人件費削減のためであろう。

技術を金で買えば良いなんて考えは間違っている。技術を買っても、元々居た技術者を辞めさせたり、今まで会社の為に働いて来た人を辞めさせたりしては、もともともない。お金がないから人を減らす？馬鹿げている。お金が無いのに、会社の買収(高額)するな。

度重なるリストラで個人の仕事量が確実に増えています。この多い仕事量をこなしたとしても成果面談での評価は3以下が続いており、公平な評価が行われているか大いに疑問です。